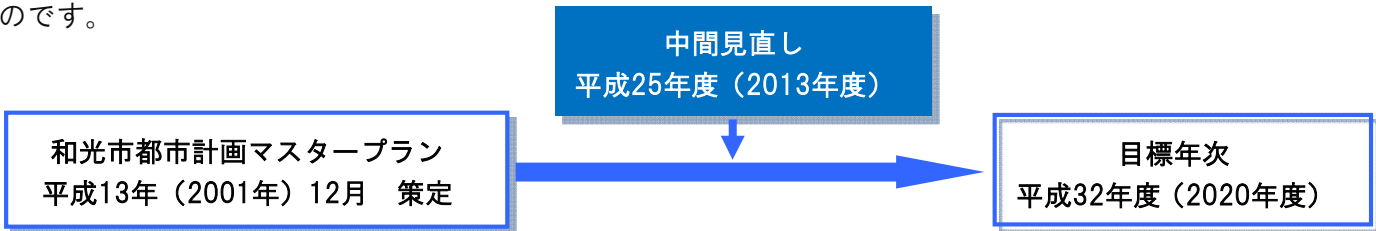


1 都市計画マスタープランの『中間見直し』の目的

本市では、平成13年12月に「和光市都市計画マスタープラン」を策定し、平成32年度を目標としてまちづくりに取り組んできています。

現在、計画策定から約10年が経過し、当初想定した計画人口（平成22年に75,000人と予測）を上回っていることや高度地区の指定、景観行政団体への移行など、新たな都市計画制度の導入もあり、当初の想定を越える社会情勢の変化や東京メトロ副都心線の相互直通運転といった交通網の発展による新たなまちづくりに対するニーズへの対応等が求められています。

このような状況を踏まえ、これまでのまちづくりの取り組みの基礎である「和光市都市計画マスタープラン」をベースとしつつ、データ更新や、新たな課題への対応策など、本マスタープランの中間見直しを行うものです。



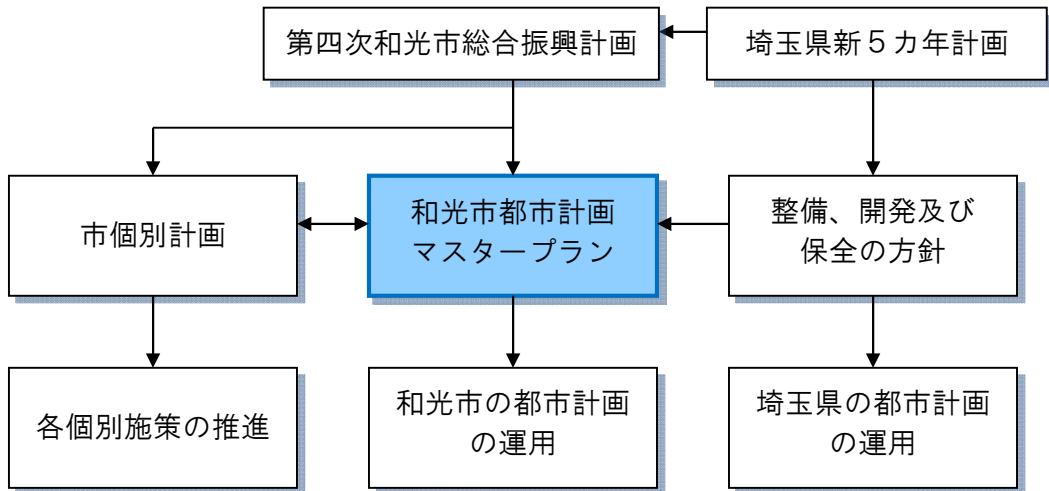
2 都市計画マスタープランの位置づけと役割

和光市都市計画マスタープランは、国や県の広域計画との整合を図るとともに、県の策定する「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」、市の基本構想である「第四次和光市総合振興計画」などに即するものとして位置付けられます。

このような位置づけの下、本計画が担う役割は以下のように整理されます。

>>都市計画マスタープランとは

広域的な都市計画を踏まえ、市民の幅広い意見を反映して、将来のまちのあるべき姿やまちづくりの基本的方向性をわかりやすく示すもので、都市計画法第18条の2に定められている「市町村の都市計画に関する基本的な方針」の呼称です。



3 策定スケジュール

本日	第1回検討委員会：改定の視点、アンケート速報、都市の課題について	【テーマ】 ○委員会の趣旨と目的 ○都市計画MP見直しについて ○社会情勢・地域概況 ○課題の整理 ○アンケート調査の報告① >>社会情勢・地域概況 ・人口、産業、土地利用 など >>事業評価 >>都市課題の整理 ・上位計画、アンケート、事業評価 >>アンケート調査実施報告 ・調査概要 ・回収率 ・速報
8月初	第2回検討委員会：アンケート結果、都市の課題と将来像、全体構想	【テーマ】 ○前回のおさらい ○アンケート調査結果の報告② ○課題の整理等 ○見直し案の確認(1)都市の将来像 ○見直し案の確認(2)全体構想① >>前回のおさらい >>アンケート調査結果 ・単純集計、クロス集計 など >>都市課題の整理等 >>和光市の将来像 ・将来像、人口フレーム など >>全体構想 ・土地利用の方針 など
9月末	第3回検討委員会：全体構想、地区別構想	【テーマ】 ○前回のおさらい ○見直し案の確認(3)全体構想② ○見直し案の確認(4)地区別構想 >>前回のおさらい >>全体構想 ・道路・交通等都市施設 ・緑のまちづくり（緑地・公園） ・景観、環境、防災・防犯 など >>地区別構想 ・地区別の整備課題 ・目標と将来像 ・地区別まちづくりの方針
11月末	第4回検討委員会：実現化方策	【テーマ】 ○前回のおさらい ○実現化方策 >>前回のおさらい >>実現化方策 ・進行管理手法 ・住民参加手法 など
2月末	第5回検討委員会：結果報告	【テーマ】 ○前回のおさらい ○パブリックコメントの結果報告 ○今後のスケジュール >>前回のおさらい >>パブリックコメントの結果報告 >>策定スケジュール など